企画展年間案内

1 あんびるやすこ作品展

春 Spring

令和6年 4/6(土)～6/16(日)

場　所：企画展示室　　観覧料：500円(常設展含)

©Yasuko Ambiru

あんびるやすこは、「なんでも魔女商会」「ルルとララ」「魔法の庭ものがたり」「ムーンヒルズ魔法宝石店」など、ミリオンセラーを誇るシリーズを手がける、大人気絵本作家です。

おさいほう、お菓子づくり、庭づくりとハーブ、宝石などのわくわくするテーマとかわいらしいイラストは読む人の心を惹きつけ、主人公たちのがんばりにはあたたかいメッセージを感じ取れます。

この展覧会では、みずみずしい色彩の原画などを展示し、20年以上にわたって愛され続けるあんびるやすこ作品の魅力にせまります。

■ 6/24(月)～6/26(水)まで臨時休館 ■

2 創刊45周年記念 ムー展 ～謎と不思議に挑む夏～

Summer 夏

令和6年 7/6(土)～9/16(月・祝)

場　所：企画展示室　　観覧料：500円(常設展含)

1979年10月に創刊され、2024年に45周年を迎える雑誌「ムー」(ワン・パブリッシング刊)。

創刊以来、UFO・未確認生物・古代文明・心霊現象など世界のあらゆる謎と不思議に挑戦し続けてきました。

©月刊ムー

本展では、「ムー」創刊45周年を記念し、創刊号から現在までの歩みを振り返るほか、作家・遠藤周作も興味を持った高知のUFO遭遇事件「介良事件」や、田中貢太郎ら「アヤシイもの好き」の文学者紹介も絡め、多角的に世界の謎と不思議をご紹介していきます。この夏は、「ムー」とともに、ロマンと知的好奇心を刺激する未知なる世界へと挑んでみませんか？

3 追悼 市原麟一郎先生 ～土佐民話よ、永遠に～

秋 Autumn

令和6年 10/5(土)～令和7年 1/5(日)

(※12／27～1／1は年末年始のため休館)

場　所：企画展示室　　観覧料：500円(常設展含)

取材中の市原先生
／撮影：渡辺裕二氏

令和5年9月に101歳で亡くなられた土佐民話の第一人者・市原麟一郎先生を追悼する展覧会。

教員時代から実に80年もの歳月を土佐民話とともに歩んできた市原麟一郎先生。その人と仕事を、当館に寄贈された取材ノートやテープなど貴重資料とともにご紹介します。

市原先生の功績をたどるとともに、“ひょうげの泰作さん”や“いごっそう兼次”など土佐のおどけ者たちの笑い話や、道端の野仏につたわる伝説など、市原先生がこよなく愛した土佐民話の豊かさ、面白さをご堪能ください。

4 いなかずまいは至極無事ぢゃ ～漢詩文をたのしむ五山文学展～

Winter 冬

令和7年 1/18(土)～3/23(日)

場　所：企画展示室　　観覧料：500円(常設展含)

(左)義堂周信 (右)絶海中津／画像提供 津野町観光推進課

2025年は夢窓疎石(むそうそせき)生誕750年、義堂周信生誕700年という記念の年です。えっ、誰それ？ と思った方、あなたはもう五山文学に興味を持ってしまいましたね♥

鎌倉から室町時代に、臨済宗(りんざい)を中心とした禅僧たちが作った漢詩文の作品を五山文学といいます。

庭づくりでも有名な僧・夢窓疎石は、五台山の吸江庵(きゅうこう)をひらいたことでも知られていますが、その教えを受け継ぎ、のちに五山文学の双璧となった弟子が、ともに高知県津野町出身の義堂周信、絶海中津(ちゅうしん)なのです。

むずかしい？ でも、知らないなんてもったいない！ 五山文学をゆるりとたのしむ展覧会に、来てみませんか。

その他の催し物

※イベントの日時・内容は変更になる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
(文学館のホームページでは最新の情報がご覧いただけます。)

◆おはなしキャラバン(毎月第1土曜日 午後2時～約30分)

※参加料：無料
直接会場(こどものぶんがく室)にお越しください。

当館カルチャーサポーターによる土佐民話紙芝居や絵本の読み聞かせを中心に行っています。小さなお子様でも楽しめるクイズや手遊びなども交えながら楽しい時間を過ごせます。

◆語りと紙芝居の会 定例会

(毎月第2土曜日 午後1時30分～)
※参加料：無料　直接会場(ホール)にお越しください。

語りと紙芝居の会のメンバーを中心に、参加者同士が語りや紙芝居の演じ方などを学びます。
(原則毎月第2土曜日の開催ですが、変更になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。)

◆朗読の会 (開催日 6/15、8/17、10/19、12/21、2/15、3/15 午後2時～)

※参加料：無料　直接会場(ホール)にお越しください。

朗読の会本会では、朗読カルチャーサポーターによる顕彰作家や企画展関連の文学作品などを中心とした朗読をお届けします。その他、サークル主体の回、朗読講座等を開催。

◆文学マイスター講座 (開催日 毎月第4土曜日 4月、8月、12月を除く(予定))

午後2時～ ※参加料：無料　事前に申し込みが必要です。

「王朝文学を学ぶ」をテーマに、『源氏物語』をはじめとする平安王朝の文学作品を専門家の講義で深く掘り下げる連続講座です。

◆近世土佐文学研究会

(毎週火曜日 午後1時30分～)
※参加料：無料　事前にお問い合わせください。

近世土佐文学資料を中心に、原文で読み、解釈することで、古典に対する理解力や土佐の文学に対する関心を深める研究会です。
(古文書解読レベルは上級。※初めての方は事前申し込みが必要です。)

◆朗読コンクール(地区審査(県内3会場)8月中旬～下旬／県審査11月予定)

今年で27回目を迎える、県内小中学生を対象にしたコンクールです。児童生徒の皆さんによる表現豊かな朗読が披露されます。

※コンクールへの参加申し込みは、学校ごとになります。ふるってご参加ください。

※おはなしキャラバンと朗読の会はそれぞれ出張公演も承ります。
展覧会やイベントについての詳細はお気軽にお問い合わせください。